



JAL INNOVATION Lab

この空間が、JALを劇的に変える イノベーションの翼になる。

JALでは、この中期経営計画で、「一歩先を行く価値」の提供を目指しています。社内にイノベーションの風土を定着させていくため、2018年5月に「JAL Innovation Lab」を開設。新たなサービスの検討などを自由に行い、スピーディーな実現に結びつけていきます。



自由な環境を活かし、
立案から検証までを
スピーディーに

新たな価値を創出する「オープンイノベーション」の活動拠点として、「JAL Innovation Lab（以下、ラボ）」を開設しました。ラボ内には、①アイデア出し、整理、議論などアイデアを創出するためのプロジェクトルーム、②出てきたアイデアを素早く形にする（プロトタイプング）クラフトルームやキッチン、そして③プロトタイプを配置して実

際に検証するための空港や機内をイメージしたスペースがあり、立案から検証までの過程を一貫して行うことができます。これまでであればプロトタイプ制作を行うことが難しく、作ったとしても深夜の空港や整備中の飛行機など、多くの制約の中でしか検証できませんでした。

このラボを活用することで新しいサービスのスピーディーな実現を可能にしていきます。その過程では、100社を超える外部パートナーと連携し、社内外の知見を生かしながら自由に発想し、新たな空港体験など従来にはないサービスの提案に結び付けていきます。ラボの自由な環境を生かし、会社や部門の垣根を越えてイノベーションを起こす風土作りの拠点としても活用していきます。

